

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320248	X-21-B-1-320248	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年
韓国語 2 cA	川上 洋子			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×		

授業目的

日本社会においてアジアの言語を学習することは異文化理解・多文化共生の理念を実現するための土台を作ることにつながる。韓国は日本に最も近い国である。言葉も日本語とよく似た構造をもっており、日本人にはとても習得しやすい外国語といえる。この授業では、まず、表音文字としてのハングルの構造を正しく理解し、読み書きを十分に練習して単語・短文の自然な発音に慣れるようにする。さらに日本語と比較しながら韓国語の基本文法及び文型を学習する。また簡単な日常会話を覚え、入門・初級レベルの語学力を身につけることができる。この授業は主に聞き取りと会話が中心である。

各回の授業内容

第1回 【授】 ガイダンス／前学期の復習 【前・後】 予習と復習に1時間；漢数字と固有の数字 第2回 【授】 제 5과. 친구를 몇 시에 만나요? 聴く・話す：時間 話す：一日の日課 【前・後】 予習と復習に1時間；音声を聞きながら自然な表現を見に付ける。 第3回 【授】 제 5과. 일요일에는 집에서 쉬었어요. 聴く・話す：過去の出来事 【前・後】 予習と復習に1時間；音声を聞きながら自然な表現を見に付ける。 第4回 【授】 제 6과. 이 파란색 치마 얼마예요? 聴く・話す：物の値段 【前・後】 予習と復習に1時間；音声を聞きながら自然な表現を見に付ける。 第5回 【授】 제 6과. 운동화가 조금 커요. 聴く・話す：物の特徴 【前・後】 予習と復習に1時間；音声を聞きながら自然な表現を見に付ける。 第6回 【授】 제 7과. 한강공원에 지하철로 가요. 聴く・話す：交通の便と所要時間 【前・後】 予習と復習に1時間；音声を聞きながら自然な表現を見に付ける。 第7回 【授】 제 7과. 이 버스 광장시장까지 가요? 聴く・話す：目的地までの行き方と方法 【前・後】 予習と復習に1時間；音声を聞きながら自然な表現を見に付ける。 第8回 【授】 前半までの口頭テスト 【前・後】 復習に1時間；第5課～第7課までの内容を基に会話ができるように練習	第9回 【授】 韓国の映画鑑賞（1） 【前・後】 映画を見ながら聞き取れた韓国語をハングルで書く。 第10回 【授】 韓国の映画鑑賞（2） 【前・後】 映画を見ながら聞き取れた韓国語をハングルで書く。映画鑑賞文を書く。 第11回 【授】 제 8과. 점심에 비빔밥을 먹읍시다. 聴く・話す：食事の提案 【前・後】 予習と復習に1時間；音声を聞きながら自然な表現を見に付ける。 第12回 【授】 제 8과. 양념치킨 한 마리 시킬까요? 聴く・話す：食事の注文 【前・後】 予習と復習に1時間；音声を聞きながら自然な表現を見に付ける。 第13回 【授】 제 9과. 수업 시간에 늦지 마세요. 聴く・話す：規則と禁止事項 【前・後】 予習と復習に1時間；音声を聞きながら自然な表現を見に付ける。 第14回 【授】 제 9과. 이곳에는 커피를 가지고 들어갈 수 없습니다 聴く・話す：公共の場所での規則と禁止事項 【前・後】 予習と復習に1時間；音声を聞きながら自然な表現を見に付ける 第15回 【授】 総合練習及びまとめ 【前・後】 今学期の授業の内容を総整理する。 第16回 【授】 期末試験（筆記） 【前・後】 筆記試験の時間は1時間
--	--

成績評価方法

【評価方法】筆記試験の点数（50%）授業内の小テスト（30%）課題（10%）授業参加状況（10%）を合わせて総合的に評価する。
 【フィードバックの方法】授業内で行った小テスト、課題は確認後に返却。また期末試験後にライン等で模範解答を知らせる。

教科書・参考書

教科書『慶熙韓国語初級1・聴く・話す』国際教育院韓国語教育部、慶熙大学校出版局
 参考書『慶熙韓国語初級1・文法』国際教育院韓国語教育部、慶熙大学校出版局

受講に当たっての留意事項

授業ではペアワーク（グループワーク）でロールプレイをするので、積極的に取り組んでほしい。
 各課の小テストも行うので、授業外でも教科書の音声を繰り返し聴き練習すること。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
○	韓国語講師の経験を基に初級レベルでつまづきやすい点を考慮し、積極的に発話できるよう指導する。	○

学習到達目標

初級レベルの韓国語で簡単な日常会話ができる。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320248	X-21-B-1-320248	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年
韓国語 2 cB	朴 修禧			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×		

授業目的

日本社会においてアジアの言語を学習することは異文化理解・多文化共生の理念を実現するための土台を作ることにつながる。韓国は日本に最も近い国である。言葉も日本語とよく似た構造をもっており、日本人にはとても習得しやすい外国語といえる。この授業では、読み書きを十分に練習して単語・短文の自然な発音に慣れるようにする。さらに日本語と比較しながら韓国語の基本文法及び文型を学習する。また簡単な日常会話を覚え、入門・初級レベルの語学力を身につけることができる。

この授業は主に聞き取りと対話が中心である。

各回の授業内容

第1回 【授】 ガイダンスおよび前学期の復習 【前・後】 予習と復習に1時間 ; 漢数字と固有の数字 第2回 【授】 제 5과. 친구를 몇 시에 만나요? 自身の日課に対して話す。 【前・後】 予習と復習に1時間 ; CDを聞きながら自然な表現を見に付ける。 第3回 【授】 제 5과. 일요일에는 집에서 쉬었어요. 過去にした事を訊いて答える。 【前・後】 予習と復習に1時間 ; CDを聞きながら自然な表現を見に付ける。 第4回 【授】 제 6과. 이 파란색 치마 얼마예요? 値段を聞いたり答えたりしながら買い物ができる。 【前・後】 予習と復習に1時間 ; CDを聞きながら自然な表現を見に付ける。 第5回 【授】 제 6과. 운동화가 조금 커요. 物の特徴を話す。 【前・後】 予習と復習に1時間 ; CDを聞きながら自然な表現を見に付ける。 第6回 【授】 제 7과. 한강공원에 지하철로 가요. 交通便とかかる時間に対して話す。 【前・後】 予習と復習に1時間 ; CDを聞きながら自然な表現を見に付ける。 第7回 【授】 제 7과. 이 버스 광장시장까지 가요? 目的地まで行く方法を訊いて答える。 【前・後】 予習と復習に1時間 ; CDを聞きながら自然な表現を見に付ける。 第8回 【授】 前半の口頭テスト 【前・後】 復習に1時間 ; 第7課までの内容を基に対話ができるように練習	第9回 【授】 韓国の映画鑑賞(1) 【前・後】 映画を見ながら聞き取れた韓国語をハングルで書く。 第10回 【授】 韓国の映画鑑賞(2) 【前・後】 映画を見ながら聞き取れた韓国語をハングルで書く。 映画鑑賞文を書く。 第11回 【授】 제 8과. 점심에 비빔밥을 먹읍시다. 食事の提案をする。 【前・後】 予習と復習に1時間 ; CDを聞きながら自然な表現を見に付ける。 第12回 【授】 제 8과. 양념치킨 한 마리 시킬까요? 食事の注文。 【前・後】 予習と復習に1時間 ; CDを聞きながら自然な表現を見に付ける。 第13回 【授】 제 9과. 수업 시간에 늦지 마세요. 規則と告知を話す。 【前・後】 予習と復習に1時間 ; CDを聞きながら自然な表現を見に付ける。 第14回 【授】 제 9과. 이곳에는 커피를 가지고 들어갈 수 없습니다 規則と禁止を話す。 【前・後】 予習と復習に1時間 ; CDを聞きながら自然な表現を見に付ける 第15回 【授】 後半の口頭テスト 【前・後】 今学期の授業の内容を総整理する。 第16回 【授】 筆記試験 【前・後】 筆記試験の時間は1時間
--	--

成績評価方法

【評価方法】筆記試験の点数(50%) 授業内の小テスト(30%) 課題(10%) 授業参加状況(10%)を合わせて総合的に評価する。

【フィードバックの方法】試験後にラインで模範解答を知らせる。

教科書・参考書

教科書 『慶熙韓国語初級1・聴解・会話』 国際教育院韓国語教育部、慶熙大学校出版局

受講に当たっての留意事項

自然な話し方を見に付けるには練習の繰り返しが必要です。 練習のために「ほぼ毎回会話」のテストを行う。 積極的に授業に臨む事。

実務経験のある 教員による授業 科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×		×

学習到達目標

日常の会話ができる。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習